

笑顔あふれるまち 飯南町

# IINAN

い-なん

2021

11

No.203

特集 土鍋で炊いていただきます



# 今、飯南米がアツい

普段から何気なく食べているはずの飯南米。「飯南町の米はおいしい」と言われたことがある人も少なくないのでは。

そんな飯南米が今、全国で注目を集めています。例えば、大手コンビニチェーンの「おにぎり」や、一文字家(松江市)の「弁当」にも採用。10月には、朝の情報番組で、「今年おすすめの新米」として全国で紹介されたほどです。

そのおいしさは、米のおいしさを数値で表す「食味値(100点満点)」からも分かります。

飯南米の食味値は、74~88点(11月に町が開催した「うまい米コンテスト」)に出品された特別栽培米の数値)。一般的な国産米の食味値は、70点前後とされています。

※食味値は水分、タンパク質、アミロース、脂肪酸度を計測し算出(米の粒の揃い方や炊き方などによる触感含まない)



青空の下で(大上祥子さん:左から6番目、澤田美咲さん:左から7番目)

# 土鍋で炊いていたいただきます

## 私の「やりたい」がカタチになった瞬間

10月23日、青空の下で開催された「土鍋ごはん会」。  
11時から14時まで、下ごしらえと食事、会話を楽しみました。

### 今日の主役は飯南米

「いただきます」。嬉しそうにおにぎりをほおぼる12人の声が聞こえてきます。

今日は「土鍋ごはん会」。「飯南の森の中で、飯南の新米を、土鍋で炊いて食べよう」という企画です。

献立は、おにぎりに栗ごはん。みそ汁、煮浸し、サラダ、ラタトゥイユ、ゴーヤチャンプルー、ホットジンジャーです。主役はもちろん、飯南米。ごはんには、ほどよくおこげが付いています。

「シンプルにいいね。素材の味が分かる」。一人がそう口にする、みんなが首を縦に振ってうなずきます。おにぎりはそのまま、みそ汁はだしとらばらみそ、サラダは塩とオリーブオイルで。余計な味付けは、必要ありません。

「元気？最近どう？」と、再会を喜ぶ人たち。「どこに住んでるんですか？」「どこで働いてます？」と、初めましての人たちも話が弾みます。

約1時間、食事と会話を楽しんだ12人は大満足の様子。最後はみんなで手を合わせて「ちそうさまでした」。

### せっかくなら土鍋で

「みんな楽しんでくれたし、自分も楽しかった。やってみたいと思った」と話すのは、企画者の大上祥子さん(角井)。土鍋ごはん会を企画した理由は2つありました。

もともと「土鍋でごはんを炊きたい」と思っていた大上さん。スマホのアプリで「土鍋」と検索した時、「田園風景をバックに、土鍋でごはんを炊く写真」を目にしました。「土鍋からもくもく湯気が立ちのぼる様子が、なんか田舎っぽくていいな。飯南でもできるじゃん」と思ったその理由です。

2つ目は、若者同士が知り合える機会があったらいいなという思いからでした。今年6月、大上さんは地元、飯南町にUターン。「この頃は、コロナの影響で、集まること自体できなかったもので、どこに誰がいて、何をしているのかも分かりませんでした」と話します。

そして9月。「せっかくなら自然に囲まれた場所で、土鍋でごはんを炊いて、誰かと一緒に食べよう」という企画が動き出しました。

### 「やりたい」をカタチに

「小さな企画だったけど、たくさんの方が協力してくれました」と大上さん。企画が動き出したのは、澤田美咲さん(真木)との出会いがきっかけでした。

「土鍋でごはんを炊きたい」という思いを伝える大上さん。すると、「それ、私もやりたかったんです」と澤田さん。2人は意気投合したと言います。

その後すぐに、いつ、どこでやるかが決定。澤田さんのアイデアで、町内の農家さんから規格外の野菜をもらうことにもなりました。「この野菜で、この料理を作ろう」と、揃った野菜で作れる献立を前日に決定。これは、もらった野菜を余らないようにするためのアイデアです。

「1人より2人。2人より3人で考える方が、アイデアもたくさん出るし、早いし、なにより楽しいですね」と大上さん。まだまだやりたいことがたくさんあるそうです。

「やりたい」をカタチにできた瞬間、人は豊かさを感じ、次の「やりたい」に出会えるのかもしれない。



①まずは米を研ぐところから。一度にたくさん米を炊く方がおいしいと聞く。でも、焦がすのが怖かった。土鍋で5合、羽釜でも8合炊くことに



②「火加減は大丈夫？」「たぶん...」。「もうそろそろできたかな？」「まだじゃないかな？」。中を見たいけど、もう少し我慢。初めてだから心配



③あつという間に炊けちゃった。炊飯器より断然早い。蓋を開けると、米の甘い匂いとおこげのおいしい香り。無事に炊けてよかった



④おかずは町内の農家さんからもらった規格外の野菜を使って。献立は決まっているけど、作る人は決まっていない。一人一人ができることを担当

### 雨空に虹がかかる 頓原公民館 まつり

10/17  
日

交流センターとんぼら周辺で「第16回頓原公民館まつり」が開催されました。

雨のため秋空コンサートは中止となりましたが、やみ間をみながら「後鳥羽上皇伝説」の公演ほか、ウクレレやギター、ピアノ、歌などのミニライブも催されました。

また、軽トラ野菜市や中学生が出展する射的、防災コーナー、フリーマーケット、なつかし写真展、子ども服などを大切に使用してくれる人に譲り渡す「おゆずり会」などにも、多くの家族連れや子どもたちの姿がありました。



ナイスショット! イベント終了間際には会場前の直線道路に虹がかかる。「来年もまたこの場所で」と、運営スタッフの笑顔も印象的でした。

### 歩いて地域のお宝再発見 島大生とまちむらたんけん

10/23  
土

来島地区の住民と島根大学生がまち歩きをする「島大生とまちむらたんけん」が開催されました。

当日は、来島ダム堰堤や美しく管理された農地など、歩かないと見えない地域の魅力を探しながら散策。地域に残る言い伝えや暮らしの様子などを話しながら、地元の人と大学生の交流も深まりました。

地元の参加者は「自分たちが守ってきた美しい風景や文化に大学生が感激してくれたのが嬉しかった」と話していました。



来島ダム堰堤から景色を眺める。地域の良さを再確認する機会になりました。



散策後、見つけた「お宝」を地図に書き込み。大学生の視点で見た来島地域の魅力も

このイベントは、地域づくりの手法を学ぶ4回連続講座「来島地域づくりミーティング※」の環で開催。  
※町地域づくりアドバイザー作野広和教授(島根大学)が講師。地域の住み心地を数値化したり、ビジョン(地区計画)づくりの手順を学んだりしながら、今後の地区計画づくりに役立てる講座

### ハロウィン気分も 秋わくわくフェスタ

10/30  
土

10/31  
日

道の駅とんぼらで「秋わくわくフェスタ」が開催されました。

会場では、数種類の香りをブレンドして袋に詰める「森の香り袋づくり」や、部屋や車の窓に吊るす飾りを制作する「サンキャッチャーづくり」、町内の音楽グループ「はっしー&ひかるちゃん」のミニコンサートなどが催され、多くの来場者で賑わいました。

また催しを楽しんだ子どもたちへの特典で「あめ玉すくい」もあり、子どもたちは「トリック・オア・トリート」と言ってお菓子をもらっていました。



香り袋づくりに挑戦。自分好みの香りになりました

### 秋のまちを仮装で散策 ハロウィンさんぽ

10/31  
日

ハロウィンの仮装を楽しみながら地区の歴史を学ぶ「ハロウィンさんぽ」が開催されました。

3回目の今年は、思い思いのハロウィンの仮装に身を包んだ65人が参加。志津見のうぐいす茶屋から八神の明眼寺までの3.3キロメートルの道を歩きました。

志津見ダム移転樹記念公園の神戸の森では、鳥の巣箱にイベントをしたり、森を散策したりしました。また志々桜広場では、ハロウィンファッションショーが行われ、家族ごとに仮装を披露し、交流を深めました。



個性的な仮装でウォーキング。志々未来会議が主催

### 芸術・文化の祭典 来島文化祭

11/7  
日

みんなの広場来島交流センターで「来島文化祭」が開催されました。ステージでは、無声映画活弁、オカリナの演奏、よさこいや民謡、フラダンス、カラオケを披露。館内には、来島保育所や来島小学校、ちぎり絵同好会などの団体の作品展示や、飯南高校茶道同好会の茶席、島根県埋蔵文化センターの体験ブースがあり、多くの来場者で賑わいました。  
また6日の前日祭では、飯南高校と赤来中学校の吹奏楽部が演奏を披露し、来場者を魅了しました。



オカリナ教室の皆さんが初登場。音色が会場を包み込む。来島文化祭は今年で41回目

### 高校生読書体験記 片地さんが優良賞

第41回全国高校生読書体験記コンクール島根県審査で、片地ことこのさん(飯南高校2年)の作品「ことだま」が優良賞に選ばれました(全国審査に出品)。

作品では、甲子園に導いた監督の言葉をまとめた名言集を取り上げ、片地さんが5歳から続けている神楽で主役を舞うために努力してきた体験を描き、「小さなことに全力で取り組み、確実にする子は間違いなく大きな仕事ができる」という言葉に励まされた物語が書き記されています。



「読まれた方に、私の思いが伝わって嬉しかったです」と片地さん

### 陶芸と天体観測 +α友達 づくりツアー

10/23  
土

町内に住んでいる若者や町内で働いている若者が交流する「+α友達づくりツアー」が開催されました(5つの公民館が共催)。

今年の企画は、頓原公民館での陶芸と天体観測。陶芸ではカップと皿を作り、天体観測では、屋内でプラネタリウムを見たり、屋外でたき火と焼き芋で暖をとりながら星空を観察したりしました。

参加者からは「初めての陶芸が楽しかったので、またやりたい。寒空で食べる焼き芋がおいしかった」などの声が聞かれました。



陶芸作品は、公民館で焼き上げて参加者にお届け



山崎 英樹 さん(小田)

平成13年から平成16年まで赤来町長、平成17年から令和3年まで飯南町長(通算5期20年)。合併当初から「小さな田舎(まち)からの生命地域宣言」を基本理念に、人・産業・地域の自立に向けて、産業振興や定住促進に努め、町の発展に貢献されました。



小野 覺 さん(真木)

平成9年から平成16年まで赤来町議会議員、平成17年から令和3年まで飯南町議会議員(通算6期24年)。議長・副議長を務め、町の発展に寄与されました。



瀧尻 行雄 さん(都加賀)

平成13年から平成16年まで頓原町議会議員、平成17年から令和3年まで飯南町議会議員(通算4期16年)。教育経済常任委員長・総務厚生常任委員長を務め、町の発展に寄与されました。



門 眞一郎 さん(上赤名)

平成17年から令和3年まで飯南町議会議員(通算4期16年)。教育経済常任委員長を務め、町の発展に寄与されました。



故 景山 林造 さん(都加賀)

平成14年から令和3年まで、育苗センターで水稻苗や野菜苗などの生産に尽力されました。また新規就農者の育成にも取り組むなど、農業振興に貢献されました。(景山ヨシエさんが代理で受賞)



# 令和3年度 飯南町 功労者表彰



## おめでとうございます

### 秋の叙勲(瑞宝双光章) 永井 章さん(八神)

昭和25年から平成5年まで43年にわたり、豊富な経験と卓抜な識見を活かし、町政の発展と住民福祉の向上に貢献されました。昭和56年から平成5年までの12年間、頓原町収入役として地方自治の発展に寄与。平成25年から平成28年までの4年間、町議会副議長として、委員会などでの意見集約や円滑な運営を推進し、町の発展に貢献されました。

## 優れた教育活動表彰



教員が丸となって学習方法を研究しました

頓原中学校が「優れた教育活動表彰」を受賞しました。同校は「GIGAスクール構想」に基づき、ICT機器(タブレット端末等)を活用した学習システムを構築。その実績をもとに、町教育研究会メディア部会を索引し、他校の模範となる教育活動を進めている点が評価されました。この表彰は、島根県が教育の振興を目的に実施。教育・スポーツ・文化活動に携わる教職員や団体、学校の優れた活動に贈られます。

## クマ鈴の寄贈

(株)飯南トータルサポートから町教育委員会に「クマ鈴(100個)」の寄贈がありました。代表の後藤浩一さんは「飯南町の子ども見守り活動に役立ててほしい」と話していました。クマ鈴は、町内小中学校に配布。



後藤代表(左)と大谷教育長(右)

## 8周年記念イベント

10月30日、三次市にある飯南町アテナショップ「iまるシエ」で「8周年記念イベント」を開催しました。当日は「特産品が当たる大抽選会」「きのこの詰め放題」「りんご詰め放題」「芋まつり」などの催しを開催。開店と同時に多くの人が来場し、大盛況となりました。このイベントは、飯南町の質の高い農産物や特産品、観光施設等を町外の多くの人に知ってもらい、町内農産物の売上向上や観光客の増加につなげることを目的に開催しています。



早朝からにぎわう店内

## マイナンバー

### カードの保険証利用登録はお済みですか

●マイナンバーカードの保険証利用登録でできること(一部)  
・受診時の受付がスムーズになる(医療機関・薬局で開始時期が異なる)  
・限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度の限度額を超える支払いが免除になる  
・マイナンバーで、自身の特定健診情報や薬剤情報・医療費通知情報を閲覧できる

### 保険証利用登録でクーポン券を贈呈中

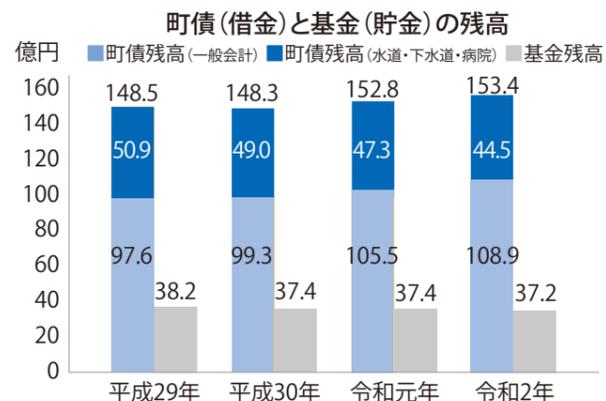
●券・金額 いくやん地域振興クーポン券(1人当たり1000円分)  
●贈呈期限 令和4年3月末日まで(2月末までに、マイナンバーカードの申請が必要)  
※保険証利用登録、クーポン受け取り時には、マイナンバーカード、暗証番号(4ケタ)が必要です  
■問合せ 住民課  
☎76-2213

町債(借金)と基金(貯金)の残高

一般会計の町債残高は、約1億8千万円の繰上償還を実施したものの、光ケーブルや来島拠点複合施設の整備など大規模事業の実施により約3億4千万円増加し、総額が100億円を超える状況が続いています。一般会計でみると、本町は同じ規模の団体(類似団体)と比較して、町民一人当たりの町債残高が約2倍あり、今後も計画的な事業執行、繰上償還が必要だと考えています。病院・水道・下水道などの特別会計等は約2億8千万円減少しています。\*建物や道路、水道などの整備のために、国や金融機関からお金を借りています。

基金は約37億円で推移しています。令和2年度は、国債などの基金運用益やふるさと応援寄附金など約2億9百万円を積み立てました。また若者女性の活動に対する補助やふるさとの森運営、ふるさと応援寄付金を活用した事業などのために約3億1千万円を取り崩しました。

\*基金には定額運用基金と国保会計基金を含む



新型コロナウイルス感染症対策経費 8億66万円

令和2年度一般会計の歳入歳出決算額は町合併後最大となりましたが、大規模建設事業に加えて、新型コロナウイルス感染症対策のために約8億円を支出したことが大きな理由です。主な事業は以下のとおりです。

■感染予防対策

- 感染予防用品の購入や情報発信 1,138万円
- 観光施設感染予防対策 1,284万円
- コンビニ収納導入 242万円
- 小中学校感染予防対策 675万円
- 小中学校におけるオンライン学習に対応できるタブレット端末やネット環境の整備 3,861万円

■個人・団体等への支援

- 特別定額給付金(1人10万円給付) 4億8,069万円
- 福祉事業所感染対策支援金 200万円
- 福祉・保育・教育従事者への応援協力金 458万円
- ひとり親世帯・子育て世帯臨時給付金 918万円
- 温浴施設感染対策支援金 207万円
- 備品整備や経営支援のための飯南病院補助金 6,448万円
- 酒米生産支援金 55万円
- スキー場経営支援 804万円

■地域経済の活性化

- ふるさと応援宅配便 221万円
- 商工業者応援金・補助金 1億1,148万円
- 元気回復券事業 2,844万円

まちの財政の健康状態を表す指標

実質公債費比率 10.4% (昨年度11.3%)

家計に例えると、年収に対してローンの年間返済額が何割あるかを表しています。

町合併後、順調に改善してきた指標でしたが、平成30年度決算分から上昇(悪化)に転じています。令和2年度は0.9ポイント下降(改善)したものの、大規模建設事業の影響で来年度以降は数値が上昇する見込みです。公共施設の更新等の際は、施設の統廃合や複合化などの検討も必要だと考えます。

将来負担比率 60.3% (昨年度54.9%)

家計に例えると、生活費や学費、家のローン、子どもへの仕送り費用など将来負担しないといけない費用の合計が、年収の何年分あるかを表しています。昨年度から5.4ポイント上昇(悪化)しましたが、現時点では健全な水準です。

経常収支比率 93.7% (昨年度95.2%)

人件費や扶助費、借金の返済費用のように毎年度決まって支払われる経費が、税金や普通交付税などの使い道が限定されない毎年度定期的に収入されるお金のどのくらいを占めているかを表しています。

比率が100%に近くなると、自由に使えるお金が少なくなり、財政にゆとりがなくなります。普通交付税の増加などによって、数値が改善しました。

町民1人当たりまたは1世帯当たりで見ると

人口 4,682人  
世帯 2,032世帯  
[令和3年4月1日現在]

使った費用【一般会計】  
93億1,491万円  
1人 199万円  
1世帯 458万円

負担した税金【一般会計】  
4億9,639万円  
1人 11万円  
1世帯 24万円

借入金残高【一般会計】  
108億9,390万円  
1人 233万円  
1世帯 536万円

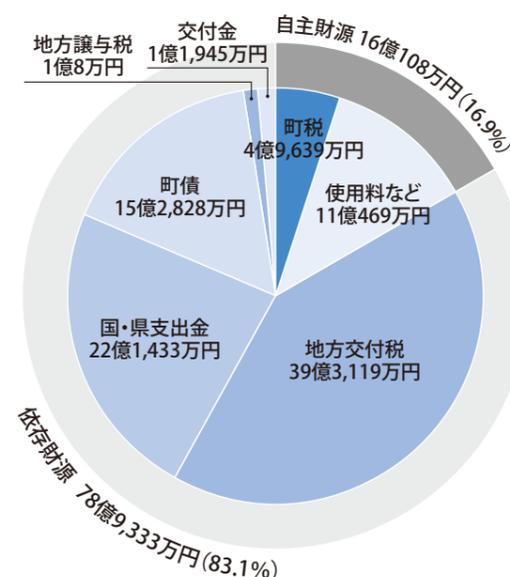
借入金残高【全会計】  
153億3,960万円  
1人 328万円  
1世帯 755万円

基金残高 37億1,752万円  
1人 79万円  
1世帯 183万円

令和2年度 まちの決算

令和2年度の一般会計と特別会計等の決算認定を9月議会に提出しました。議会では、決算審査特別委員会(景山登美男委員長外5人)を設置し、12月議会でご報告される予定で審査が行われています。

収入 [一般会計]  
収入合計 94億9,441万円

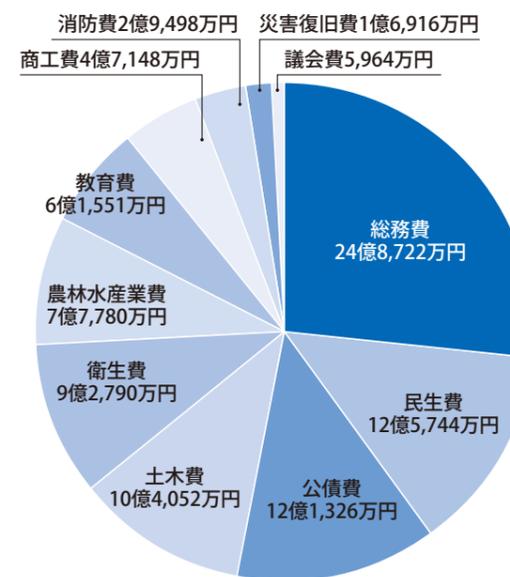


収入の状況

昨年度と比較して、自主財源は町税が約9百万円増加、ふるさと応援寄附金が約9千9百万円増加、基金からの繰入金(貯金の取り崩し)は約1億1千万円増加しました。依存財源は、新型コロナウイルス感染症に対応するための交付金などがあつたことにより、国県支出金が約8億円増加しています。

収入全体で見ると、総額の約41%を地方交付税が占めるなど、収入の8割以上を国・県からの資金で賄っています。令和2年に実施された国勢調査で人口が減少したことにより、今後の普通交付税額が大きく減少していくことは確実で、より一層の施策の重点化、収入に見合った財政運営が必要な状況です。

支出 [一般会計]  
支出合計 93億1,491万円



令和2年度に実施した各費目の主な事業(新規事業など)

- 総務費** 光ケーブル整備(頓原地域)、定住促進住宅整備(野萱4戸)、来島拠点複合施設整備、町営バス更新(1台)、町営バス・デマンドバス運行、飯南高校の支援、小さな拠点づくりの支援など
- 民生費** 外出支援タクシー助成、晴雲の里整備支援、高齢者・障がい者福祉、出産祝い金、子ども等医療費助成、保育所運営など
- 土木費** 町道整備、道路除雪、新衣掛団地3号棟建設など
- 農林水産業費** 鳥獣被害防止、中山間直接支払、農業担い手支援、リースハウス団地整備(13棟)、農道整備、農業基盤整備、ため池改修、地籍調査、町行造林事業など
- 衛生費** 子育て世代包括支援センター整備、健康管理システム構築、医療従事者確保対策助成金、各種健診・予防接種、火葬場運営、ごみ処理施設の運営など
- 教育費** 学習支援館運営、ICT教育の推進(デジタル教科書)、公民館事業、頓原球場ナイター照明改修、給食センター冷凍庫整備など
- 商工費** 創業支援、観光施設運営・維持管理など
- 消防費** 消防団車両更新(1台)、頓原防災拠点施設整備、来島基幹集落センター解体、防災士養成など

総務費…選挙、庁舎維持費、公共交通、地域振興などに使われる費用  
公債費…町債(借金)の返済費用  
民生費…保育所や高齢者・障がい者福祉、生活保護などに使われる費用  
衛生費…予防接種や健康診断、ごみ処理、環境の保全などに使われる費用



# 健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

## 安来市産 コウヨウザンの強度試験

●中山間地域研究センター  
☎0854-76-2025  
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

コウヨウザンは、中国原産のヒノキ科の常緑針葉樹で、スギやヒノキの仲間です。成長が早く、伐採後に残された根株から芽が出て成長することから、新たな造林樹種として期待されています。以前、当センターでは、浜田市産コウヨウザンの強度試験を実施しましたが、今回は安来市産コウヨウザンの強度試験を実施しました。



(左)安来市役所から提供されたコウヨウザンの原木  
(右)強度試験の様子(角材寸法:10.5×10.5×250センチメートル)

安来市に自生していたコウヨウザン(樹齢不明、胸高直径85センチメートル)から発生した木1本(元口径14センチメートル)を、角材に加工して、曲げによる強度試験を行いました。

試験した安来市産コウヨウザンは、曲げヤング係数(材の変形にくさを表す指標)、曲げ強度(木材に曲げの力を加えた時、破壊するまでに木材内部に生じる単位面積あたりの力の最大値)のいずれも、浜田市産コウヨウザンより高い値でした。得られた強度値から柱などへ利用が可能と考えられます。

今後も県内の他のコウヨウザンの強度試験を行って、データを蓄積する予定です。

安来市産コウヨウザン正角の曲げヤング係数と曲げ強度					
	曲げヤング係数 (kN/mm <sup>2</sup> )	曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	密度 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	試験体数 (本)
安来市産コウヨウザン	7.80 <sup>※1</sup>	35.8	0.36	16.1 <sup>※2</sup>	1
浜田市産コウヨウザン	6.87	22.9	0.33	15.9 <sup>※2</sup>	7

※1 曲げヤング係数7.80kN/mm<sup>2</sup>は製材の日本農林規格(JAS)における機械等級区分構造用製材のE90に相当

※2 含水率は強度試験後の数値

### 飯南便り 「隠れ脱水症」 の話

朝晩の冷え込みが強くなってきた10月の1カ月間、飯南病院で研修されていた松江市立病院 飯南病院 研修医2年目の田部博山です。名前は「ひろやま」でも「はくせん」でもなく、「ひろたか」と読みます。

出身は鳥根県松江市ですが、実家は雲南市三刀屋町にあつて、お墓はなんと飯南町赤名にあります。なので、地域研修という形で訪れましたが、なんとなくアットホームな印象を持ちながら過ごさせていただきました。研修では、院内での診療はもちろん、訪問診療でお邪魔した町民の方々に大変貴重な経験をさせていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。またサポートやアドバイスをいただいた医師・看護師をはじめとした医療従事者、スタッフの方々に大変お世話になりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、町民の方向けへの健康講座を開催することが叶わなかったため、院内研修会という形で「冬の脱水」というテーマでお話をさせていただきました。その内容の一部を記載し、皆さんにこの冬を乗り切っていたらこうと思います。

「脱水」は、気温が高く、熱中症などにも注意が必要な夏場だけの話かと思われている方もいると思いますが、気温が低く、空気が一段と乾燥する冬場でも脱水症に陥ることがあり、「隠れ脱水



松江市立病院 研修医2年 田部 博山

症」とも言われます。人間は尿や汗だけでなく、呼吸や皮膚からも水分が失われる「不感蒸泄」という現象が起こります。つまり、知らぬ間に体内の水分量が減って脱水状態になってしまいます。特に、小児や高齢の方は健康成人よりも、「脱水状態」を認識するのが難しいことが多いです。具体的な症状として、喉の渇きは脱水症の初期症状です。さらに脱水が進むと、全身の倦怠感や手足の震え、吐き気などの重たい症状が出現します。「いつもよりめまいが強く、よくならない」「おしっこが量が明らかに減っている」「こむら返りで眠れない」なんて症状は、もしかすると脱水症に陥っているサインかもしれません。

脱水症の予防はとても簡単で、いつもより意識して、水分を少しでも多く、頻回に摂取するだけです。でも、自分で意識して水分を取るのは、簡単なことのように思えても難しいものです。同居している方がいる場合は家族が、独居の方は隣の方や医療スタッフがいつもの会話に「お水はいくつより飲んでいるかいね?」という一言を付け加えるだけで意識付けができます。ぜひ町民の皆さんの力を合わせて、雪にも寒さにも、「脱水」にも負けないように頑張りますよ。

### 保健福祉便り センター



手洗い・消毒



マスクの着用



3密を避ける

## 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防ごう

新型コロナウイルス感染症が流行してから2度目の冬を迎えます。昨年はインフルエンザが流行しなかったため、社会全体の集団免疫が形成されていません。ここで感染対策の手を緩めると、インフルエンザの大流行に繋がる可能性も。一人一人ができることをして、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防ぎましょう。

### 一人一人ができること

- ① 流行前のワクチン接種**  
ワクチンを接種すると、体の中に抗体ができ、感染予防に高い効果が期待できます。
- ② 引き続きの感染予防**  
ワクチン接種後も感染予防対策は必須。昨年は皆さんの感染予防のおかげで、インフルエンザの流行を抑えられました。
- ③ 免疫力アップ**  
「免疫力」は、病原菌やウイルスなどの異物から体を守る機能のこと。病気に負けず健康な毎日を送るには、免疫力を上げることが大切です。栄養バランスのとれた食生活と適度な運動、質の良い睡眠を心がけましょう。



住みよいまちへ

### 集落支援員

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。

志々地区集落支援員の渡部です。

### おかげさまで5周年

平成28年10月3日にオープンした「お助けショップ『ささえさん』」が5周年を迎えました。



これからも、地域の皆さんを支える「ささえさん」となりますように...



サロンに併せて感謝祭を開催



### 「インスタ」始めました

この度「Instagram」を始めました。志々地区の写真や情報を発信していきます。

また3カ月に1回、出身者へ「公民館だより」や地域の写真、志々地区独自の定住支援制度をまとめた資料などを送っています。



WASSHOLSHISHI

※Instagram: 写真を他者と共有できるソーシャル・ネットワークキング・サービス





森林セラピー通信  
森のたより

(一社) 飯南町観光協会  
☎76-9050

秋は赤い植物が多い？

秋に森を歩いていると、赤い実がやたら目につきます。一説では、動物に見つかりやすくする(食へてもらって、遠くへ運んでもらう)ためだそうです。今回は、秋の「赤」シリーズでお届けします。

まずは「ユキザサ」です。北方系の植物で、主に標高600メートル以上の場所に生息しています。「液果」と呼ばれる実は、みずみずしく、とてもキュートです。



お次は「クサギ」。その名の通り、葉に臭気があります。民間薬としても知られ、下痢・胃もたれ・高血圧などに効くそうです。また、染物の原料にもなり、綺麗な藍色が出ます。クサギも素敵な形をしています。最後に「森のサンゴ」と呼ばれる「クマノミズキ」。秋になると、赤く染まって愛らしいです。地面にも落ちていたりも。皆さんも秋の「赤」探しを楽しんでみてはいかがでしょうか。

「小田川コース」を快適に

「小田川コース」は、その名の通り小田川に沿ったコースで、川のせせらぎが心地いいのが特徴。でも、風雪にさらされやすいため、傷みの激しいコースでもあります。

今回は、狭くなった道幅を拡張したり、川側へウッドチップが流されないように、防止柵を設置したりしました。敷きたてのウッドチップは香りがよく、フカフカして歩きやすいので、ぜひ散策してみてください。



俳句

琴峯俳句会 十月の作品から

山深き暮し幾年柿吊す 安部 豊枝  
みまかりし友の使ひか落し文 石田シヅカ  
友呼んで虫の音を聞く幸せよ 垣内 良野  
草むらに残る轍や虫の声 佐々木康子  
鈴虫に一声かけて灯を消しぬ 田部智津子  
廃校の廊下に響く虫の風 土池 博子  
燕去ぬ最終便や今朝の風 朽木 豊子  
鳴く虫に虫の応ふる闇の底 松平富美子  
水澄むやマクロビオ出す定食屋 八嶋 敏江  
溝蕎麦や光るころが水の道 山崎智恵美  
存へて一人暮誌読む秋彼岸 八嶋 昭男

短歌

赤名短歌会 十月例会詠草

空青しふんわりふんと風任せ秋明菊のしなやかに咲き 星野 敦子  
秋晴れの続く夕空ピンク色のいわし雲にしばし見とれる 門所 詠子  
虫食ひの葉にも風情を持たらせてホトトギス咲く狭庭辺の秋 石田フクエ  
秋の陽がそそぐ病院の待合室患者はなべて終始むくちに 本間 麗子  
夢ならむ金婚迎えしその朝ごとにかいま見る夫の横顔 吉川 暎子  
川沿いの桜紅葉に運速あり人それぞれの思いあるごとく 澤田久美子  
寸虫に五分ある魂知りつつも白菜根切られ妻般若顔 澤田 勝登  
求められ生かされてある吾がいのちみななを結はれいるに 清原 豊明  
雲ほどけゆく秋空にゆうゆうと鳥の飛びて夕暮れていく 烏田 勝信

ま ちを元気に！  
地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、さつまいも生産者協議会を担当する藤谷さゆりさんの活動報告です。

今年7月から「さつまいも生産者協議会」で活動している藤谷さゆりです。普段は町内にくつろぎのある協議会員のさつまいも畑を回り、作業の手伝いをしたり、栽培状況を確認したりしています。

着任後すぐに雨の多い季節となり、カッパを着て作業することになりました。しかし、作業を始めて1時間もしないうちに震えが止まらなくなり、カッパではなく、ヤッケといつて雨も風も防げないと言われてしまいました。結局その日は、畑の作業を手伝うどころか、私の作業服や道具を揃えるのを手伝ってもらったことになりました。

梅雨が明けると、連日猛暑が続く、車で日影を作って休憩所したり、差し入れのアイスクリームを



猛暑の中日々雑草と戦いました



収穫も順調に進んでいます

食べたりしながら、無農薬の畑に生える雑草と戦いました。大雨と日照不足のため、今年の生産量を心配していましたが、9月の試し掘りで大きなサツマイモが収穫でき、少し肩の荷が下りた気分です。冬にはさつまいもの加工品開発に取り掛かります。飯南町のさつまいもがたくさんの人に食べてもらえるように頑張っていきます。

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

コロナでも  
密でもいいんだ  
みんなの気持ち

志々小4年 黒田 格以さん  
頓原中1年 黒田 若佐さん  
家族名 黒田 加奈さん  
標語に込められた思いを町民みんな意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかに

10月届出分

新生児 届出人 地区  
吉村 柚希 直 彬 (頓原)  
藤原 慎太 直 城 (頓原)  
森山 瑞生 雄 三 (上赤名)  
田中 邑幸 稔 (敷波)  
磯辺 陣 茜 (頓原)

やさしかに

10月届出分

お名前 親族 地区  
景山 幹代 登巳夫 (花栗)  
佐藤 宗頼 孝 志 (上赤名)  
三嶋 マサエ 康 広 (佐見)  
岩見 利夫 美 幸 (上赤名)  
岡田 晴枝 宅 三 (赤名)  
高橋 長年 昇 (長谷)  
景山 ミヨコ 様 (94) 宏 俊 (川東)

今日の表紙

土鍋の蓋を開けた瞬間、もくもく立ちのぼる湯気。3人の「わあ」という声が響きました。  
この日は「土鍋ごはん会」。「飯南の森の中で、飯南の新米を、土鍋で炊いて食べよう」という企画です。果たして、うまく炊けたのでしょうか。(2〜3Pに関連記事)



# 2021 12 まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 水	📖 授業公開日・PTA人権教育研修(志々小) + ほっと。Café(リフレッシュ講座) (来島保健センター)10:00~11:30
2 木	+ 乳児健診(保健福祉センター)12:20~
3 金	
4 土	📖 フリー公開日・人権教育講演会・ 3年生卒業研究発表会(赤来中)
5 日	💧 しめ縄づくり教室 (赤名農村環境改善センター)9:00~
6 月	
7 火	
8 水	+ ほっと。Café(来島保健センター)10:00~11:30
9 木	
10 金	
11 土	
12 日	
13 月	
14 火	
15 水	+ ほっと。Café(食講座【離乳食・おやつ】) (来島保健センター)10:00~13:00
16 木	
17 金	
18 土	💧 エンリッチクリスマスコンサート (来島交流センター)13:30~
19 日	💧 クリスマス読み聞かせ【英語】 (中央図書館)10:30~
20 月	
21 火	
22 水	+ ところの健康相談日(保健福祉センター) ※完全予約制
23 木	
24 金	📖 小・中学校終業式 💧 はびこ無料結婚相談会(役場本庁舎)18:00~※予約制
25 土	
26 日	
27 月	💧 固定資産税納期限    💧 国民健康保険料納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限
28 火	💧 官公庁仕事納め
29 水	
30 木	
31 金	



ファッションショーの舞台は華やか。花や照明、音楽、全てが作りこまれている。「スタイリストやヘアメイクアーティスト、カメラマンたちと、一つの作品をつくっていく達成感が、どの現場にもあるんです」と菅さん。モデルであり続ける理由です

菅さんは、20歳の頃からファッションやウエディングのモデルとして活躍。他にも、化粧品やマンションのCM、テレビ番組などに出演してき

「ルーツいいなん 04」  
このまちに住んでいようと、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介し、今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよこども。

## 人を喜ばせられるモデルへ



菅 美里  
飯南町出身。飯南高校卒業後、広島県の飲食店で調理師として勤務。退職後、(株)ウェルストンプロモーションのオーディションを受け、モデルとなる

ました。モデルになったきっかけは、たまにたま目にした「モデル募集のポスター」。オーディションへの一歩を後押ししたのは、頭の片隅に眠っていた記憶でした。菅さんが小学4年生の頃、コスモス祭に遊びに行くと、「モデル撮影会」のまつりだ中。突然、カメラマンに声を掛けられました。何かと思えばモデルの依頼。すると後日、菅さんの写った写真がフォトコンテストで大賞に選ばれたのです。「撮影会の経験がなかったら、今モデルをしてなかったでしょうね」と菅さん。

モデルになって16年。常に最新のファッションやメイクに触れ、多くの人に出会い、刺激を受けてきました。昔は「自分が目立ちたい」という気持ちが大きかったそう。でも今は、服などの商品の魅力を引き出すことを大切にしていると言います。「お気に入りに出会って喜ぶ人を増やしたいし、私をモデルに選んでくれた人を喜ばせたい。何歳になっても、それができるのがモデルだから」と菅さん。「飯南町でお手伝いできることがあれば、いつでも声を掛けてください。すぐに駆けつけます」と話していました。

### ごみ収集日

収集地区	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	資源物 収集日
頓原連坦地	20日(月)	6日(月)	15日(水)
八神連坦地	22日(水)	8日(水)	
頓原・八神連坦地以外	21日(火)	7日(火)	
赤名連坦地	13日(月)	1日(水)	22日(水)
来島連坦地	15日(水)	3日(金)	
赤名・来島連坦地以外	14日(火)	2日(木)	

### し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(火) 9日(木)
赤名	21日(火) 22日(水)
来島	14日(火) 15日(水)

[いいしクリーンセンター] ☎72-9217  
[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)  
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

**決められた日時を必ずお守りください。**

町の人口 4,674人(前月比+1人) 男性2,193人 女性2,481人 世帯数2,057戸 R3.11.1 現在

スマホで  
広報紙を  
読んでみ  
ませんか

